

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
PK-1	A Day in June	カラー 28分	1974年6月、イスラエルとシリアの間で結ばれた停戦協定の履行を監視するため、国連は1,200人からなる国連兵力引離し監視軍(UNDOF)をゴラン高原へ送った。同国連軍の任務と行動を示す。(国連 1972年)
PK-2	Soldiers for Peace (N-20)	カラー 27分	1956年の派遣を皮切りに、国連軍はもともと危険でやっかいな場所での任務についている。アフガニスタンの和平協定、イラン・イラク戦争の停戦決議の監視を目的に1988年二つの国連軍監視団がその任務についている。ノーベル賞選考委員会は平和の維持と安定のために40年間危険な地域での任務についている国連平和維持軍にノーベル平和賞を授与した。(国連 1989)
PK-3	United Nations Peace -Making Situation Report...	カラー 27分	1万人の男女の兵士たちが国連平和維持軍の任務についている。兵士たちの任務とは何か? どのような問題に直面しているのか? 現在23ヶ国の兵士たちがキプロスや中東に国連平和維持軍として派遣されている。(国連 1988年)
PK-4	UN Peacemaking (N-21)	カラー 30分	国連事務総長の不可欠な任務の一端を示す“静かなる外交”はめったに新聞の第一面を飾ることはない。1988年世界の国々はアフガニスタン和平協定とイラン・イラク戦争の停戦工作を成功に導いた国連に可能性の期待を再確認した。二つの調停工作に携わった人達へのインタビューをまじえながらその苦勞を聞く。(国連 1988年)
PK-5	About the UN -Peacekeeping	カラー 19分	国連平和維持軍の兵士は世界で最も危険な場所、即ち敵対する国々の両側に配備される。彼らの任務は、問題の処理を紛争という手段にたよらない解決方法を援助することである。中近東に配備された男女の国連平和維持軍の兵士の任務と義務を紹介。(国連 1991年)
PK-6	Waging Peace -Nicaragua and El Salvador	カラー 28分	ここ数十年間、中央アメリカは世界でもっともホットな危険な場所の一つに挙げられている。内戦、革命、他国による干渉が何世代にもわたって人々を貧困におとし入れ苦しめてきた。和平実現に向けての国連職員による数年間にわたる地道な交渉、ニカラグアの難民の様子、反政府組織の司令官、エルサルバドル人のFMLN(ファラブンド・マルテ民族解放戦線)司令官、国連選挙監視団等の努力を紹介。(国連 1993年)
PK-7	Hide and Seek in Iraq	カラー 30分	湾岸戦争後、安保理はイラクが隠匿、貯蔵している大量破壊兵器の調査、監視、それを破壊するための特別委員会の設立を決議で採択。IAEAの専門家からなる核査察チームはイラクが公表しなかった核爆弾製造方法に関するドキュメント、マイクロフィルムを発見、その取扱いをめぐってイラク側と対立し、バグダッドの駐車場に4日間もとめおかれた。地球上でもっとも大きいスーパーガンが沙漠に発見、イラクが使用できぬようにその場で破壊を要求、また同チームは致死量にいたる大量の化学兵器の製造所と貯蔵倉庫を発見し調査した様子を紹介。(国連 1994年)
PK-8	Fear and Hope in Cambodia	カラー 56分	カンボジア再建のためのパリ和平協定の調印を受け、安保理は決議によりUNTAC(国連カンボジア暫定統治機構)を設立。国連ボランティアは公正で自由な選挙を支えるための活動を開始、そして中田厚人さんの死。日本はこの国連平和維持活動に初めて参加。1993年9月、カンボジア人による総選挙で制憲議会の発足と新憲法を制定し新国家の誕生となる。その後 UNTACは解散。(国連 1994年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
PK-9	Free Choice in Cambodia	カラー 25分	1991年パリで調印されたカンボジア再建のための和平協定、そして1993年9月の総選挙により新国家の誕生。チューン・センはこれでようやくカンボジアに平和がおとずれ民主主義が細々と女手一つでやっている大工仕事に安定した収入を与えてくれることを期待している。ILOやUNVは地域開発協会を通じて女手一つで生計を支えている家族に資金と技術を援助している。(UNV/UNDP 1994年)
PK-10	No Place to Hide (N-41)	カラー 50分	国連平和維持活動は今世紀最大のアイデアと賞賛されていたが、現在では途方もない浪費の産物と非難されている。ブルーヘルメットはどうなってしまったのか。ブルーヘルメットの展望は何なのか。この疑問に答えるべくこのビデオが製作された。国連平和維持活動(PKO)の創設者の一人であるブライアン・アークハート卿はイギリス生まれの外交官であり、1970年代から1980年代にかけて国連のPKOの最高責任者であった。映像は国連広報局所蔵の古い記録フィルムの中から抜粋されている。シナリオはアークハート卿自身が書き下ろし、解説を加えている。第一次世界大戦、第二次世界大戦、国連の創設、パレスチナの悲劇、PKOの歴史を見ることができ、国連を研究している人、またこれからPKO問題に取り組む人たちにお薦めしたい。(国連 1996年)
PK-11	The U.N. Security Council: "Keeping the Peace" (N-46)	カラー 15分	近年で最も劇的な対立を目撃し、世界の何百万人の生活に影響する国連安全保障理事会。それは、第二次世界大戦の末に創設された平和と安全を目指す国際社会の根本原理でもあります。その歴史を足早に紹介しながら、安保理がどう機能し、どう変革してきたか、そして不可欠でありながらも、時に争論的となるその組織が立ち向かう挑戦を概観する。(国連 2004年)